

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和6年9月定例会	
議案番号 議案名	議案第12号 令和6年度松戸市介護保険特別会計補正予算(第1回) 議案第17号 松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 議案第22号 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
議員名・会派名等	日本共産党
賛否態度	反対
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>私たち日本共産党は、本会議および委員会での討論という本来の発言を最大限に活かすことこそが議員の責務と考えます。非公式の場に、議会で発言もしていない意見を掲載するというやり方は、議員自らが議会における議論を軽視する行為であるという考えから、以下、本会議や委員会などの公の場で討論した内容を掲載します。</p> <p>2024年9月26日 本会議 討論 日本共産党の山口正子です。</p> <p>健康福祉常任委員長の報告に対して、議案第12号令和6年度介護保険特別会計補正予算(第1回)、議案第17号松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定、議案第22号千葉県後期高齢者医療広域連合規約の改正について、反対の立場から会派を代表して討論を行ないます。</p> <p>まず、議案第12号 令和6年度介護保険特別会計補正予算(第1回)です。</p> <p>今回の介護保険会計補正予算は、令和5年度の決算に基づいて10億8443万3千円の歳入・歳出補正が行なわれるものです。質疑では、歳入の中で補正額が大きかった低所得者保険料軽減繰入金1645万5千円の増額について、65歳以上の第1号被保険者全体の中で第1段階から第3段階の割合が、前年度より0.4ポイント増加して32.9%になったことがわかりました。低所得者が増加していますが、令和6年度は介護保険料の基準月額を5600円から6300円に700円引き上げられました。高齢者の多くの方は年金が主な収入であり、保険料が引き上げられ負担は増え、物価高の中で生活が厳しくなっています。</p> <p>同じく40歳以上64歳までの2号被保険者は働いている人が多いのですが、介護人材不足が深刻になり、将来自分たちは介護サービスが受けられるのか先行き不安の思いがあります。今年度の訪問介護報酬引き下げによってますます人材不足が深刻になります。訪問介護報酬引き下げは撤</p>

回すべきです。介護従事者不足で必要な介護サービスが受けられなくなるという状況が明らかになりました。

介護従事者の処遇を抜本的に引き上げて、もっと若い人達に展望がもてるようにする必要があります。しかし、現状は逆行する内容になっています。市民の保険料は引き上げて、税金は軍事費の拡大優先に回すのではなく、社会保障にこそ予算拡大すべきと求めます。

以上述べまして、この補正予算の議案に反対いたします。

次に、議案第 17 号 松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定、つまりマイナ保険証への切り替えについてです。任意作成のマイナンバーカードを、今年 1 2 月 2 日にマイナ保険証へと切り替えを強制して従来の紙の保険証を廃止するというには賛成できません。この 7 月時点のマイナ保険証の利用が 1 1 % 台と少なく、利用を高めようと政府は医療機関や薬局などに余計な税金を使ってあおっています。しかし、マイナ保険証を利用したことによるトラブルが数多く発生し、医療機関などでは業務が増え費用もかかり市民にも不安を与えています。これまでの保険証の方が利用しやすいことを多くの国民にはわかっているわけです。

職員にとっては、従来の保険証利用者には資格確認書を、マイナ保険証利用登録者には「資格情報」と業務が増え複雑になります。資格確認書は申請しなくても送られるのなら、従来の保険証を廃止しなければいいのです。

1 2 月 2 日の次期について、今行なわれている自民党総裁選でも考え直した方がいいなどの声があるのは、マイナ保険証利用に対する国民の消極的な受け止めと、従来の保険証を廃止するなどの国民の声を反映していると思います。国民にマイナ保険証を強制して、預金情報や医療情報をもとにして、企業がいろいろ利用するために使われることになります。とんでもありません。

以上述べまして、この議案に反対します。

次に、議案第 22 号千葉県後期高齢者医療広域連合規約の改正についても、12 月 2 日からのマイナ保険証に関して紙の保険証廃止となる規約改正であり、国民健康保険条例改正議案と同様の理由で反対します。

以上で私の討論を終わります。